

# 日本電力産業の発展で 産業・国民生活はどう変貌してきたか？

日本の電力産業は、明治期の火力・水力発電に始まり、20世紀後半からは原子力発電・太陽光・風力・地熱などの発電が行われ、電力自由化や発送電分離、エネルギーミックスなど政策面での改革も進められてきました。これらを学び、日本のエネルギーを考えるきっかけにします。

日時 令和8年2月1日(日) 13:30～15:30

会場 プリモホールゆとろぎ 2階 講座室 1

講師 佐々木 宏一 氏

一般財団法人 日本エネルギー経済研究所  
環境ユニット 上級スペシャリスト

## 【プロフィール】

豊橋技術科学大学大学院工学研究科  
エネルギー工学専攻修了

## 【専門分野】

気候変動政策、省エネルギー政策、エネルギー変換工学



- ◆ 対象 一般
- ◆ 定員 50名(申込順)
- ◆ 受講料 無料
- ◆ 申込方法 申込フォームまたはゆとろぎ窓口(午前9時～午後8時)  
\*申込フォームのご利用が難しい方は電話でお申込みください。

◆ 申込期間 市内 12月17日(水)、市外 12月24日(水) から

◆ 問合せ プリモホールゆとろぎ TEL 042-570-0707  
(月曜休館、ただし祝日は開館)

◆ 主催 羽村市教育委員会

◆ 企画運営 ゆとろぎ協働事業運営市民の会



申込フォーム